

富山県広域消防防災センターニュース

令和元年 6 月号

1 5月18日、四季防災館への入館者が平成24年4月のオープン以来、25万人の来館者となりました。25万人目の入館者の方へ記念品を平野副所長、関口四季防災館長からお渡ししました。4月から、地鉄バス路線が開設され、利用促進に取り組んでいます。(地鉄バス時刻表 別表のとおり)



2 6月5日、富山県下消防救助技術大会が当センターで開催されました。

富山県下の消防職員が消防救助技術訓練を通じて、各種災害に対応する救助技術の向上と体力練成を図り、消防救助業務の充実発展に寄与することを目的とし、富山県・富山県消防長会の主催により救助大会が開催され、県下消防(局)本部から274名が出場しました。





○大会の結果

基礎訓練のロープブリッジ渡過（1位 黒部消防署 杉田真人）、はしご登はん（1位 呉羽消防署 井波勇輔）、連携訓練のロープ応用登はん（1位 富山北消防署B）、ほふく救出（1位 戸出消防署）が8月25日に岡山市で開催される「第48回全国消防救助技術大会」に、また、連携訓練の障害突破（1位 富山消防署 2位 高岡消防署）、ロープブリッジ救出（1位 黒部消防署 2位 入善消防署 3位 立山町消防署）、引揚救助（1位 黒部消防署）が7月26日に京都市で開催される「第48回消防救助技術東近畿地区指導会」に富山県代表として出場する権利を獲得しました。

3 6月18日、初任科（第61期）公開講座を開催しました。

平成31年度消防学校教育訓練計画に基づき実施する、初任科（第61期）において、次のとおり、公開講座を開催しました。県内の消防防災機関、県議会からも聴講にご出席いただきました。

講座題目 「自治体の災害初動対応」、「緊急消防援助隊の活動と課題」

- (内容) ・ 大規模災害時の避難勧告等の発令の遅れや危機管理体制の不備など、自治体の災害初動対応の問題点について
- ・ 緊急消防援助隊の課題について

講師 室田 哲男 氏

前 広島市副市長

元 総務省消防庁国民保護・防災部長

元 富山県総務部財政課長・地方課長



4 日本に滞在される外国人の皆様方に 別添のとおり、四季防災館の7か国語のインフォメーションチラシを作成し、とやま国際センターへ配布しました。

5 その他の主な動き

○6月2日、四季防災館でふるさと災害講座(参加者43名)を実施しました。

6 令和元年度の利用状況 5月末

センター・学校の利用者数 1,348名(前年同月比 -1名)

四季防災館来館者数 4,360名(前年同月比 +415名)

開設(H24.4)以来の利用者数 386,153名

(センター 135,226名 + 四季防災館 250,927名)

発行

富山県広域消防防災センター ～県民の安全・安心を守る広域拠点～

富山県消防学校

四季防災館

富山県富山市惣在寺 1090-1 TEL076-429-9912 FAX076-429-9913